

「自己点検・評価書」・「基礎資料」正誤表

大学名：広島大学薬学部

■自己点検・評価書

	頁	行	誤	正
1	15	表 3-1	4年次 「臨床事前実習」(グループ学習)	4年次 「臨床事前実習」, <u>「臨床医学概論Ⅱ」</u> (グループ学習)
2	19	7	3年次配当の「物理化学Ⅲ」, <u>「製剤設計学」</u> 、「生物統計学」, <u>「薬剤学実習」</u>	3年次配当の「物理化学Ⅲ」, <u>「薬剤学実習」</u>
3	27	33	(資料 91p. 169、167、179、209、159、193、211)。	(資料 91p. 169、167、179、209、159、193、211、 <u>資料 5p. 225、227、236、246、229、240、234、242、238、248、252、244、256、258</u>)。
4	34	30	5～ <u>8</u> 時限に実施しており、	5～ <u>10</u> 時限に実施しており、
5	35	9	「臨床事前実習」は、 <u>42</u> 名(平成 29年度)の学生に対し、	「臨床事前実習」は、 <u>37</u> 名(薬学科 34名+大学院生 3名)(平成 29年度)の学生に対し、
6	36	13	本試験(受験者数 37名)を実施し、	本試験(受験者数 37名(<u>薬学科 34名+大学院生 3名</u>))を実施し、
7	36	17	履修予定の4年次生 <u>全員</u> (平成 29年度は <u>42</u> 名)が <u>CBT</u> および <u>OSCE</u> を受験し、 <u>全員</u> が合格している	履修予定の4年次生(平成 29年度は <u>32</u> 名)は <u>全員</u> <u>CBT</u> および <u>OSCE</u> の両方に合格している
8	39	26	38名の学生が実務実習を行った。	38名(<u>大学院生 1名を含む</u>)の学生が実務実習を行った。

	頁	行	誤	正
9	48	29	問題解決型学習の実質的な単位数としては、教養ゼミとして2単位、「薬学概論」0.5単位、「 <u>臨床事前実習</u> 」3単位、「臨床薬理学 B」2単位および「 <u>C</u> 」2単位、卒業研究（「基礎研究 I」、「基礎研究 II」、「臨床研究 I」、「臨床研究 II」、「臨床研究 III」）10単位で合計 <u>19.5</u> 単位であり、	問題解決型学習の実質的な単位数としては、教養ゼミとして2単位、「薬学概論」0.5単位、 <u>実習</u> （「 <u>分析科学実習</u> 」、「 <u>物理化学実習</u> 」、「 <u>有機化学実習</u> 」、「 <u>細胞分子生物学実習</u> 」、「 <u>生薬学・薬用植物学実習</u> 」、「 <u>微生物薬品学実習</u> 」、「 <u>薬理学実習</u> 」、「 <u>薬剤学実習</u> 」、「 <u>社会薬学実習</u> 」各1単位）9単位、「臨床薬理学 B」2単位および「 <u>臨床薬理学 C</u> 」2単位、卒業研究（「基礎研究 I」、「基礎研究 II」、「臨床研究 I」、「臨床研究 II」、「臨床研究 III」）10単位で合計 <u>25.5</u> 単位であり、
10	54	表 7-1	入学者数 B H25 0 / 34 / 1	入学者数 B H25 0 / 34 / 1 / 3（追加合格者）
			入学者数 B 総計 <u>231</u>	入学者数 B 総計 <u>234</u>
			B / A H25 <u>0.92</u>	B / A H25 <u>1.00</u>
			B / A 総計 <u>1.01</u>	B / A 総計 <u>1.03</u>
11	71	18	ハラスメント <u>対策室</u>	ハラスメント <u>相談室</u>

■基礎資料

	資料番号	頁	箇所	誤	正
1	3-1	18	(3)【分析の準備】 2) 該当科目・1年	空欄	薬品分析科学
2	3-1	24	C5 (2)【位置および立体選択性】2) 該当科目・2年	空欄	有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ
			C5 (2)【位置および立体選択性】2) 該当科目・3年	空欄	有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ
3	3-1	38	(3)【生活習慣病とその予防】1)～3) 該当科目・2年	空欄	衛生薬学Ⅱ
			(3)【生活習慣病とその予防】1)～3) 該当科目・4年	食品臨床評価学 食品臨床評価学・演習	食品臨床評価学 食品臨床評価学・演習 臨床薬物治療学A 臨床医学概論Ⅲ
			(3)【生活習慣病とその予防】1)～3) 該当科目・5年	空欄	臨床薬理学C
4	3-1	55	(5)【生物統計の基礎】1)～7) 該当科目・3年	空欄	生物統計学
5	3-1	56	【臨床への応用】 1)～5) 該当科目・3年	空欄	生物統計学
6	3-2	60	(5)《安全管理に注目する》1. 該当科目・4年	空欄	臨床薬物治療学A
			(5)《安全管理に注目する》1. 該当科目・5年	空欄	臨床薬理学C
7	3-3	69	(5)① 5) 該当科目・2年	生体分析科学 天然物薬品構造化学	分析化学実習

	資料番号	頁	箇所	誤	正
8	3-3	74	C6 (2) ⑦ 1) 該当科目・2年	空欄	衛生薬学Ⅱ
9	3-3	83	E E1 (1) ③ 1) 該当科目・2年	空欄	生体分析科学
10	3-3	86	(3) ① 1) ~ 6) 該当科目・2年	薬理学Ⅰ	削除
			(3) ① 1) ~ 5) 該当科目・3年	2) のみ 薬理学Ⅲ	1) ~ 5) の全て 薬理学Ⅲ
			(3) ① 6) 該当科目・3年	空欄	薬理学Ⅱ 薬理学実習